議題（5）バス車両のデザイン募集と選考について

1. デザインの募集について

- 令和3年4月上旬から5月中旬までを予定しているデザインの募集について、愛称は、「オレンジゆずるバス」から変更しないことや、現在のオレンジ色で、「滝ノ道ゆずる」及び「モミジージュ」のデザインが、市民に愛され、親しみがあることから、下記の事項を募集の前提条件とする。
- 応募用紙（案）は別紙1のとおり

【公募の前提条件】

- ①車両のベースカラーは、現在と同じオレンジ色とする。
- ②車両のデザインに「滝ノ道ゆずる」及び「モミジージュ」を掲載する。

2. デザインの選考について（別紙2 選考実施要綱（案））

（1）デザインの選考規準（案）について

- オレンジゆずるバスのテーマ・コンセプトは、「市民に愛され使いたくなるバス」であることに加え、第41回協議会（令和3年2月2日開催）の意見で、デザイン公募を認知度向上や利用促進につなげるべきとの意見があった。
- オレンジゆずるバスの利用者数は、約8割が高齢者であり、若い方の利用が少ないことから、特に若い方への利用促進を図る必要がある。
- さらに、美術の専門家（箕面市美術協会会長）から、車両のデザインは、誰もがすぐに分かることが重要であるのに加え、新型コロナウイルス感染症の影響で暗くなった世の中が明るくなるよう将来への夢や希望を表現することが望ましいとの助言をいただいた。
- 上述を踏まえ、選考規準（案）は、下記のとおり。

【選考規準（案）】

オレンジゆずるバスが、箕面のまちを走ったとき、誰もがすぐに分かり、将来への夢や希望を表現し、全ての世代が使いたくなるバスのデザインを選考する。

【参考】平成22年度選考規準

「テーマ・コンセプト」を考慮し、「新たなバス」が、箕面のまちを走ったとき、誰もがすぐに分かり、親しみがあり、市民に愛され、使いたくなるバスのデザイン及び愛称を選考する。

(2) 選考方法（案）について

- 令和3年6月頃に「オレンジゆずるバスのデザイン選考会」で、採用作品を選考する。
- 選考方法（案）は下記のとおり。

【選考方法（案）】

- ・選考方法については、平成22年度の選考と同様の方法で選考する。
- ・ただし、応募状況によっては、事前選考の方法を変更する可能性がある。

①事前選考

- ・作品を記録したCD-ROMを各委員に配布する。
- ・小学生からの応募が多数と想定（平成22年度800作品応募）されることから、各委員は、事前に1次選考に残す必要があると考えられる7作品を選考する。

②1次選考

- ・専門家（箕面市美術協会の代表）から選考にあたっての、視点や留意点を説明してもらう。
- ・各委員は、小学生の部、中学生・一般の部それぞれの作品から5作品を選定し、上位から1位5点、2位4点、3位3点、4位2点、5位1点で採点する。
- ・各委員の合計点をもとに、小学生の部上位7作品、中学生・一般の部3作品、合計10作品を1次選考作品とする。

③2次選考

- ・1次選考の10作品について、専門家から意見をもらう。
- ・各委員は、5作品を選定し、上位から1位5点、2位4点、3位3点、4位2点、5位1点で採点する。
- ・各委員の採点合計をもとに、最高点の作品を採用作品とする。なお、最高点が2作品以上ある場合や僅差の場合は、車両全てを同一デザインにするかも含めて選考会で検討する。